

コンパクトな業務用 ジャガイモ皮むき機の開発

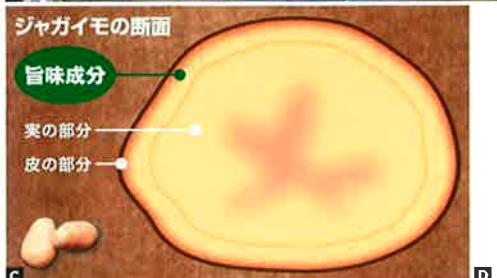
活用した支援制度
地域新ビジネス創出モデル事業(北海道)

旭川産業創造プラザ/旭川食品産業支援センター/
旭川市工業技術センター

株式会社エフ・イー

旭川市工業団地3条2丁目2-27
tel.0166-36-4501 fax.0166-36-4502

皮ぎしの旨味を残す画期的なジャガイモ皮むき機



A 規格外の小さなジャガイモも使用可能 B ドイツで開催された「AGRI TECHNICA 2011」にも参加
C 皮と実の中間にある旨味成分を残す D コンパクト設計で省スペース化を実現 E 次々に新アイデアを生み出す社長の佐々木通彦さん

コンパクト化で 需要もアップ

旭川市に本社・工場を構える株式会社エフ・イーは、根菜類を中心とした野菜の洗浄機・選別機を設計から製造・設置・試運転までを一貫して行う農業機械の製造会社。もともとホットプレス機を中心に製造していたが、先細りを懸念した代表取締役社長の佐々木通彦さんは、地元の基幹産業である農業に着目し、“アグリパートナー”としての道を選んだ。ダイコンの白い肌を傷つけずに、葉っぱも傷めない洗浄機の開発は、全国的に大ヒットとなり、現在は韓国へも輸出しているという。そして、これまでに培ってきた技術とノウハウを生かし、新たに開発を手がけた製品が水洗式の小型自動ジャガイモ皮むき機「薄むき名人」。その名の通り、皮の付近にあるジャガイ

モの旨味成分を残し、中仕切りの幅を調整することで原料が少量でも対応可能に。ブラシ型コンパクトピーラー方式を採用し、原料同士をすり合わせるように皮をむくので、規格外の小イモもきれいに仕上がるうえ、コンパクト設計なので小規模の飲食店でも扱いやすいのも大きな利点です。その実力が評価され、平成23年には「旭川元気ものづくり大賞」の準大賞を受賞。代表取締役社長の佐々木通彦さんは「規格外のジャガイモもおいしさは同じ。コストを抑え効率よく加工すれば、立派な商品になりますから」とにっこり。今後も地域の農業を支える“アグリパートナー”としての活躍が期待されます。